アルファガーデン　7月の見どころ

※その年の気候により開花時期はずれることがあります
※2024 年はやや早めに咲きだしています

【アジサイ類】

当校キャンパスにアジサイは多くはありませんが、日本のガクアジサイ系の品種がいくつか見られます。
場所によって、色が青からピンクまであります。無記名のものは品種名不明です。

①　フイリガクアジサイ
葉に白い斑があるガクアジサイ。

②ウズアジサイ
装飾花が肥厚し椀状になる。

③エンジアンダム
濃い青色が美しい古品種。

④隅田の花火
額咲きの大きな花火のような花。

≪アメリカ原産のアジサイ≫

⑤カシワバアジサイ
‘スノークイーン’
アメリカ原産のアジサイ。一重咲きは香りがします。

⑥八重咲カシワバアジサイ
‘スノーフレーク’
左の八重咲品種。
花持ちがよい。

⑦アナベル
アメリカ原産のアメリカノリノキの手まり咲き品種。管理が容易なので近年人気。

⑧ピンクアナベル
アナベルの改良種。
花は小さい。

【その他の花木類（花を観賞する樹木）】

⑨アベリア
左　ピンク花のエドワードゴーチャ
右　黄色斑入り葉のカレイドスコープ

⑩アメリカノウゼンカズラ
強健なつる性木本。

⑪キバナミソハギ
ブラジル原産の小さな花木。

⑫ミヤギノハギ
東北、北陸に多いハギ。園芸ではよく使われる。

【水辺の草花】

⑬エゾミソハギ
水辺に生える宿根草。ミソハギより花が密で美しいが増えすぎに注意。

⑭ポンテデリア
北米原産の水草。
青みがかった花色が涼し気を感じる。

⑮ハンゲショウ
半化粧、半夏生とも言う。七十二候の一つ半夏生の頃（7 月 2 日ころ）に花の近くの葉が表面だけ白くなる。花後に緑色に戻る。ドクダミの仲間で、独特の臭気がある。

【草花類】2022 年の制作したナチュラリスティックガーデンは初夏から夏の花が咲き競っています。隣接の 2023 年のまちづくりガーデナー テーマコースで制作したナチュラリスティックガーデンも咲き始めています。 ※は一年草

2022 年制作ナチュラリスティックガーデン内で見られる花

エキナセア
‘ピンクスワン’

エキナセア
‘プレーリーブレイズ’

エキナセア
プルプレア 白

モナルダ ディディマ

アガスタシェ
‘ゴールデンジュビリー’

カラーリーフ系カンナ 3 種

ディエラマ
プルケリムム

サルビア
ガラニチカ

サルビア
‘ビッグブルー’

サルビア
インボルクラータ

ギンギツネ
（ﾍﾟﾆｾﾂﾑ･ﾋﾞﾛｻﾑ）

アガパンサス白

ルドベキア
フルギダ‘ゴールドストラム’

アスター
‘リトルカーロウ’

※クレオメ

2023 年制作ナチュラリスティックガーデン内で見られる花

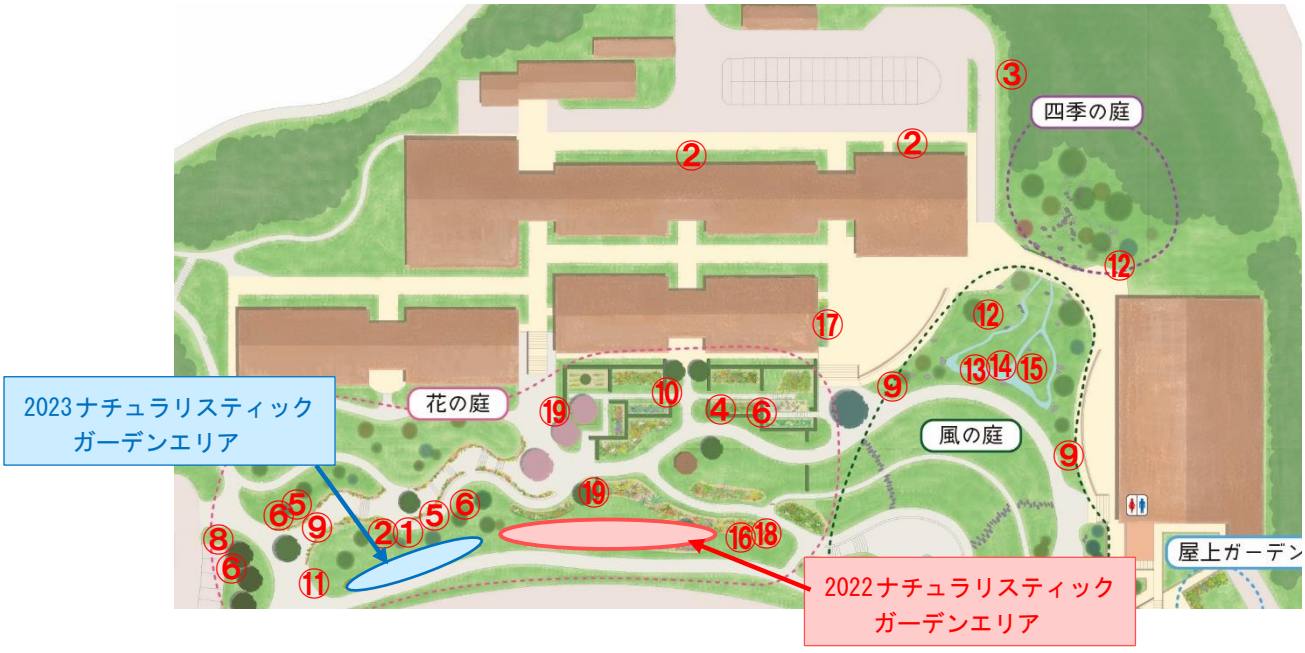
ルドベキア
‘プレイリーサン’

ガイラルディア
‘ｸﾞﾚｰﾌﾟｾﾝｾｲｼｮﾝ’

アキレア‘ノブレッサ’
カスミソウのような八重咲の白い花が魅力。

⑯クロコスミア

⑰ブロンズフェンネル

⑱ノラニンジン

⑲ヘメロカリス